2023(令和５)年度　大阪教育大学男女共同参画推進助成のご案内（公募）

ダイバーシティ推進会議では，【大阪教育大学 男女共同参画推進 行動計画 4－教育・研究・啓発】の一環として，「4-1．ジェンダーの視点を取り入れた教育研究活動を奨励する」目的で，男女共同参画に関連した教育活動・研究活動及び実践活動に対する助成を行うことになりました。皆様からの積極的なご応募をお待ちしております。

男女共同参画推進助成　公募要項

1．助成金総額　　15 万円

2．助成事業件数　　1 件程度

3．対象

本学所属の附属学校を含む教職員や学生が，単独あるいはグループ・系・部門等の組織で実施する取組みのうち，男女共同参画に関連した教育活動・研究活動及び実践活動を対象とします。グループでの活動の場合は，共同研究のメンバーに学外者が加わってもかまいませんが，活動の代表者は本学在籍者であり，応募責任者は本学の教職員とします。また，学生等が申請する場合は，応募責任者は本学教員とします。

4．応募方法

男女共同参画推進助成に係る実施計画書及び経費申請書を作成し，応募期限までに人事課福利厚生係（メール添付で提出の場合は ryouritu@bur.osaka-kyoiku.ac.jp）まで提出して下さい。様式は，添付ファイルを参照して下さい。本学ウェブページからもダウンロードできます。

5．応募期限

2023 年 7 月 28 日（金）

6．審査

応募された事業は，ダイバーシティ推進会議において，本学の男女共同参画推進行動計画に合致した事業かどうかの観点で審査を行い，学長が決定します。

7．助成金交付予定

2023 年 9 月頃

8．活動結果の報告・発表

助成を受けた個人・グループ等は，年度末に活動報告（活動の概要・成果）及び会計報告をしていただきます。また，事業に関する情報は，本学ウェブページ等にも掲載させていただきますのでご了承ください。

2023(令和５)年度
大阪教育大学ダイバーシティ推進事業に係る計画書及び経費申請書

事　業　名	

活動組織	氏　名	所　属	職名・学年
	（代表者） （分担者・協力者）		

必要経費とその内訳	設備備品費の明細(円)		消耗品費の明細(円)		旅費(円)		謝金(円)		その他(円)	
	品名・仕様	金額	品名	金額	事項	金額	事項	金額	事項	金額
	上記計		上記計		上記計		上記計		上記計	

合　計　　円

事業の目的と期待される成果

事業計画（具体的に記入して下さい）

＜補足＞

助成対象の事業は，男女共同参画に関連した教育活動・研究活動及び実践活動です。関連テーマに基づいた附属学校での試行的な授業実践や，学部・大学院在籍学生の卒論や修論に関する研究，卒業生（現職教員）との共同研究（授業開発や実態調査等），学部・大学院志願者増をめざした部門単位の活動（ニーズ調査や聞き取り調査を含む）や啓発活動等，研究分野に関わらず，幅広い視点で捉えた「男女共同参画の推進に寄与する事業」について応募して下さい。

【参考資料】過去の採択実績

◆2013 年度

１）ジェンダー観の違いによる基礎的な被服製作技能の比較検討（家政教育講座）

２）園児の性差による美術鑑賞活動の学習成果に関する実践研究－ナラティブ・アプローチによる男女の発話行為内容の分析を通して－（附属平野中学校）

３）子育て世代の社会人大学院生の就学環境づくりに向けての実態把握－夜間大学院・健康科学専攻の大学院生を対象に－（健康生活科学講座）

◆2014 年度

１）父親の子育てを支える社会システムの検証～父親の育児を支えるツールの分析から～（家政教育講座）

２）大阪における「子育て支援ガイドブック」の提案（家政教育講座）

３）家族を抱え夜間大学院で学ぶ社会人大学院生の就学環境づくりに向けての調査研究（健康生活科学講座）

４）ジェンダーの視点から見るグローバル女性人材の育成：日米中三国における男女共同参画の比較研究（欧米言語文化講座）

５）イクメン・イクボス養成プロジェクト～くるみんマークをもつ学校を目指して（事務局）

◆2015 年度

１）父親支援研究会の立ち上げとその活動～我が国の父親支援発展を目指して～（家政教育講座）

２）ワークショップを通して中学生が考える“性”（附属平野中学校）

◆2016 年度

１）附属平野中学校に赤ちゃんを招こう－ふれあい体験で“いのち”を実感する－（附属平野中学校）

２）女性管理職に学ぶ組織マネジメント（教職教育研究センター）

３）「合理的配慮」に基づくデジタル教材を活用した知的・発達障がい児に対する「性教育」事業－男女共同参画における合理的配慮として－（特別支援教育講座）

４）乳幼児育児中の母親が大学で学ぶときの支援について（特別支援教育講座）

◆2017 年度

１）国語科教師を志望する学生へのジェンダーの視点を織り込んだ卒業論文指導法の研究（国語教育講座）

２）大教大キッズサマーキャンパス（事務局）

３）現代高校生男女の観点から明治大正期の高等女学校教科書「女子国語読本」を読む：吉田彌平「女子國語読本」の男女共同研究（附属高等学校天王寺校舎）

４）リビング・ライブラリー～学生の学びとおとなの学びが，虹色に交差する～（教職教育研究センター）

５）附属学校園女性管理職による女性教員のための支援プロジェクト（附属学校園）

◆2018 年度

１）小・中学生の多様なキャリア開発に向けて－「ジェンダー意識と家庭生活観の調査」を基にした授業研究－（家政教育講座）

◆2019 年度

１）ジェンダーによる学部入学者数のアンバランスの改善（家政教育講座）

◆2020 年度

１）ダイバーシティ教育とジェンダー（表現活動教育系）

２）自尊感情が職業意識や結婚観に与える影響―ジェンダーの視点からの検討―（健康安全教育系）

◆2021 年度

１）インクルーシブ教育を前提とした消費者教育の教材開発（健康安全教育系）

◆2022 年度

１）男女共同参画社会を実現するための家庭科教育の実践（附属池田中学校／附属天王寺中学校）